

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

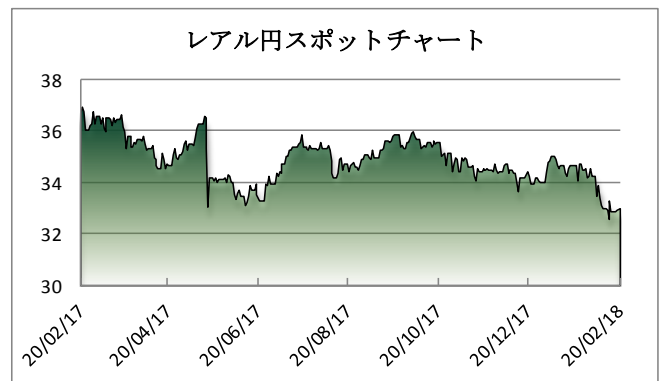
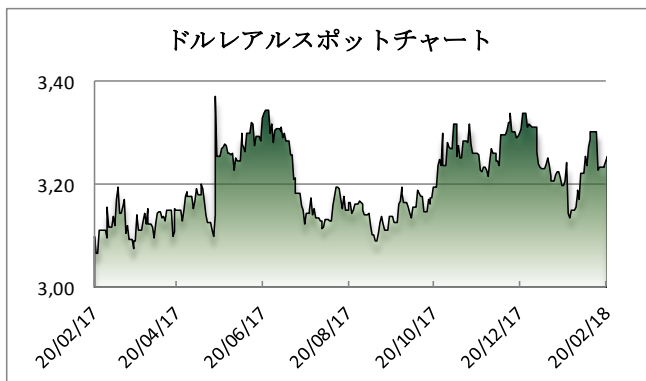
昨日のドルレアルスポット相場は、政府が正式に年金改革法案の先送りを表明したが、マーケットに既に織り込まれていたことから特段悲観的な動きは見られず、引けにかけて狭いレンジでの値動きに終始。3.25台半ばで取引を終えた。Meirelles財務相は昨日、「中央銀行への独立性付与が社会保障改革に代わって経済アジェンダの最優先事項となる」と発言した他、①PIS/COFINSの簡素化、Eletrobrasの民営化も優先度の高い課題である、②マーケットは社会保障改革が適切な時期に再度議論されると理解している、との見解を示している。また、Oliveira予算企画相も、「新たな経済アジェンダはマーケットにポジティブに受け止められるであろう」と述べている。なお、Estado紙が、「政府は現在15項目の経済アジェンダを検討している」、と報じている他、Valor紙も中央銀行への独立性付与について、「社会保障改革が失敗に終わった場合にマーケットの失望を限定的に留めるための政策である」と評価している。

米格付会社Moody'sのシニアアナリスト、Samar Maziad氏は今回の年金法案先送りを受けて、「クレジットにネガティブな影響を与えるイベントである」と発言。また、「この決定は、同国の財政再建に深刻な影響を与え、歳出上限ルールを遵守することも困難になるであろう」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月19日	2月20日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,2334	3,2533	0,62%	1,79%	3,1210	3,3182
	対円	JPY	32,95	33,00	0,15%	-4,83%	35,13	32,32
	対ユーロ	BRL	4,0125	4,0131	0,01%	2,64%	3,8531	4,0785
円	対ドル	JPY	106,59	107,33	0,69%	-3,11%	105,55	113,39
	対ユーロ	JPY	132,26	132,41	0,11%	-2,24%	131,61	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	84.793	85.804	1,19%	5,64%	86.290	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	152,20	156,41	2,77%	5,03%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,86	9,84	-0,20%	-0,67%	10,07	9,68
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,59	6,58	-0,23%	-4,92%	6,94	6,57
3 Months US Dollar Libor		%	1,8921	1,8921	0,00%	8,46%	1,8921	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,58	193,67	0,05%	-0,94%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。